

キャリア教育で子どもたちの未来づくり

# “匠のWAZA”に挑戦！ In 菅尾小学校 ～「はぐくみ先生」に学ぼう！～

10月12日(金)に、菅尾小学校5・6年生19名が、「はぐくみ先生」を招いて”匠の技”に挑戦しました。4つのコースに分かれて、創作の苦労や出来上がった喜びを味わうことができました。大工さんコースでは本立てを、板前さんコースはアジの三枚おろしと玉子焼き、染物コースでは琉球染物、竹細工コースではフォトプレートをそれぞれ作りました。



ぼくは、大工さんコースで衛藤さんと合澤さんに教えてもらいながら、本立てを作りました。まず、本立ての横の木の上方を斜めに切ります。二人の先生がのこぎりを一緒に動かしてくれたり、アドバイスをくれたりしたおかげで、上手く切り終えることができました。作り終わった時は、とても達成感がありました。この本立ては、大切に活用したいと思います。最後に、ぼくたちの質問に答えてくれた衛藤さんや合澤さんにはとても感謝しています。

【6年 玉田祐輔】

## 【はぐくみ先生】

大工さんコース・・・衛藤信市さん  
合澤夕貴さん  
竹細工コース・・・川野征春さん  
安藤信明さん  
板前さんコース・・・高橋聖二さん  
染物コース・・・石田 麗さん



私は、匠の技に挑戦で竹細工をしました。川野さんがお手本を見せてくれ、とても慣れた手つきでやっていました。実際にやってみると、押さえていても竹がずれていって、さらに上、下、上、下と編んでいかないといけないのでとても難しかったです。太い竹を11本、細い竹を16本編んで、一番最後は竹がはずれて苦労しました。最後に、写真をかざって完成しました。集中力を使う作業だったので、とても疲れたけれど達成感はすごかったです。

給食を高橋さん、川野さん、安藤さんと食べました。とても貴重な体験ができてよかったです。【6年 後藤夏梨】



ぼくは、板前コースで匠の技に挑戦しました。手に魚の骨がささったりして苦労ばかりだったけど、だんだん慣れてきて早くさばけるようになったので、家でもさばいてみたいです。次にアジフライを作りました。その時、晴盟君が大小のアジフライで顔を作っていたのが、とてもおもしろかったです。その行動に高橋先生も、「お一人顔を作ってる。」と笑いながら言っていました。アジを取り出すタイミングや火加減などのやり方なども覚えて、いつでも作れるようになったのでうれしかったです。最後にみんなでアジフライと玉子焼きを食べた時、高橋先生が、「美味すぎる。みんな板前になるんじゃない。」と、言ってもらったのでうれしかったです。【6年 藤田翔斗】



ぼくは、染物の仕事をしているプロの石田麗さんがわざわざ仕事を休んで来てくださっているの、敬語を使うようにしていました。麗先生が布にクジラの型をとって持ってきていました。そのクジラには、貝がらや桜が付いていました。みんな楽しく、ハンカチに描かれた波や貝がら、桜、クジラに色をぬりました。色をぬった後、日光に当てて乾燥させ、プレス機で色をハンカチに写しました。ぼくは、プロの道具はやっぱりすごいと思いました。

ぼくの作品は、予想以上にいいものができて、染物をまたやりたくなりました。

【5年 上屋敷龍斗】

